SMS－106

モニタースピーカー

取扱説明書

本装置を御使用の前に次頁「安全上の御注意」を必ずお読み下さい

サンファイブ電子技術株式会社
TEL:042-377-8156　http://sunfive.com/

安全上の御注意

安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずお読みください。

■ **必ずAC100V(50/60Hz)の電源電圧で使用する。**

それ以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

■ **電源プラグを抜くときは、電源コードをひっぱらない。**

コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

■ **長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。**

火災や感電の原因となることがあります。

■ **電源プラグのゴミやほこりは定期的にとり除く。**

ほこりがたまったまま使用を続けるとプラグがショートして火災や感電の原因となります。

■ **必ず付属の専用電源コードを使用する。**

専用コード以外の使用は、火災や感電の原因となることがあります。

■ **電源コードを傷つけない。**

● 重いものを上に載せない。● ステープルで止めない。● 加工をしない。

● 熱器具には近づけない。● 無理な力を加えない。

芯線がむき出しのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

■ **必ずアースをとる。**

アースがとられていないと、感電の原因となることがあります。

■ **本機の上には、花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品・ロウソクなどを置かない。**

● 水や異物が中に入ると、火災や感電の原因となります。

● 接触面が経年変化を起こし、本機の外装を損傷する原因となります。

■ **不安定な場所や振動する場所には設置しない。**

本機が落下や転倒してけがの原因となることがあります。

■ **環境温度が急激に変化したとき、本機に結露が発生することがあります。**

正常に動作しないときには、電源を入れずにしばらく放置してください。

目次

ここに記載されるデザイン・仕様等は予告なく変更することがあります。

サンファイブ電子技術株式会社
TEL:042-377-8156　http://sunfive.com/

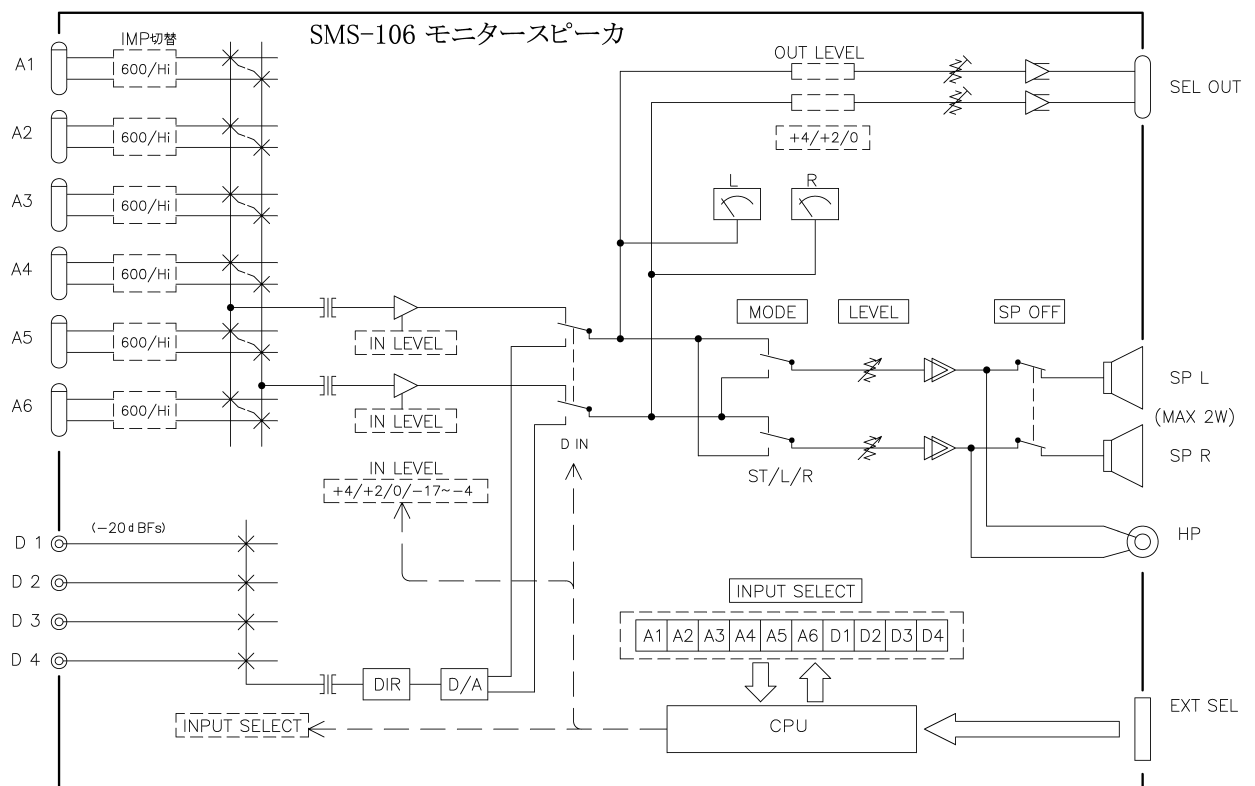
1. 概 要

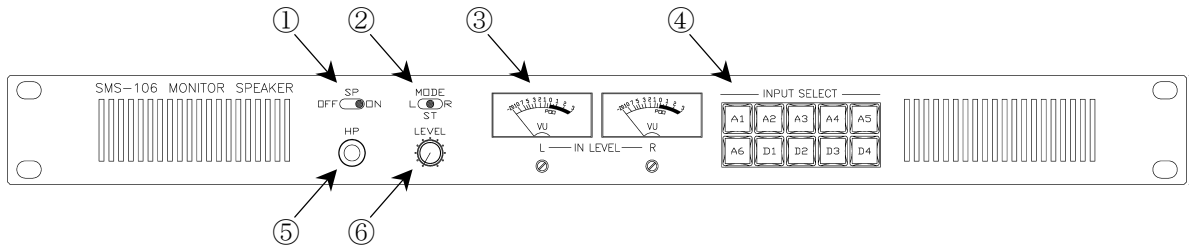
SMS-106 は 10 系統のステレオ音声信号入力を備えたオーディオモニター装置です。
高品質の音声切替回路を備え、音声モニタリングと共にラインセレクターとしても使用が可能です。

2. 特 長

- 10 系統の音声入力(ステレオ・アナログ 6 系統とデジタル 4 系統)を択一選択し、モニタリングできます。
- 大型の入力セレクトスイッチを装備し、視認性・操作性が良好です。
- 針式 VU メータを採用し正確なレベル監視が行えます。
- 系統ごとに入力レベル・入力インピーダンスの設定が可能で、多様な機器との正確なマッチングが可能です。
- プロオーディオ品質の音声選択出力を備え、ラインセレクターとしても使用できます。
- 外部制御入力を装備し、外部からの切替制御が可能です。
- シリーズ電源を採用し、長期間にわたる安定性と優れたノイズ特性を実現しています。

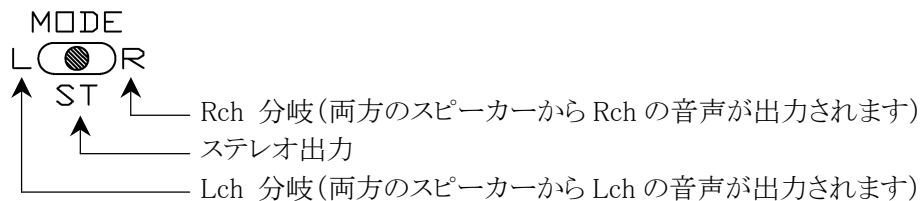
3. ブロック図

SMS-106 の音声系統・機能ブロック図を以下に示します。

4. 各部名称と機能

4.1. 前面パネル

① スピーカー出力スイッチ

前面スピーカー音声出力の ON/OFF を行います。

② 音声モード切替スイッチ

ヘッドフォン・スピーカーに出力する音声モードを切替えます

③ 入力レベルメーター

入力セレクトスイッチにより選択された音声信号の入力レベルを表示します。

④ 入力セレクトスイッチ

モニタリングする音声信号を選択します。

本スイッチ列と背面の EXT SEL との音声選択は後取り優先になっています。

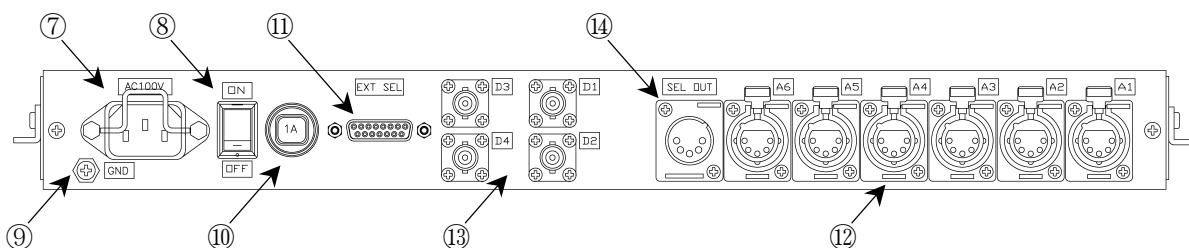
⑤ ヘッドフォン端子

標準ステレオフォーンプラグに適合する出力端子です。

プラグを差し込んでもスピーカー出力は OFF にはなりません。(スピーカー出力は**スピーカー出力スイッチ**(①)で OFF に出来ます)

⑥ 出力レベル調整ボリューム

ヘッドフォン・スピーカーの出力レベルを調整します。

4.2. 背面パネル

⑦ 電源コネクター

付属の電源ケーブルを接続して下さい。

⑧ 電源スイッチ

本機電源の ON/OFF を行います。

⑨ アース端子

アース端子です。感電を防ぐ為必ず接地してください。

⑩ ノンヒューズブレーカー

過電流保護用のノンヒューズブレーカーです。

⑪ EXT SEL

外部よりのパラレルリモート接続用のコネクターです。
本コネクターと前面の入力セレクトスイッチとの音声選択は後取り優先になっています。
コネクターのピンアサインは「4.接続」を御参照下さい。

⑫ アナログ音声入力

アナログ音声信号の入力コネクターです。

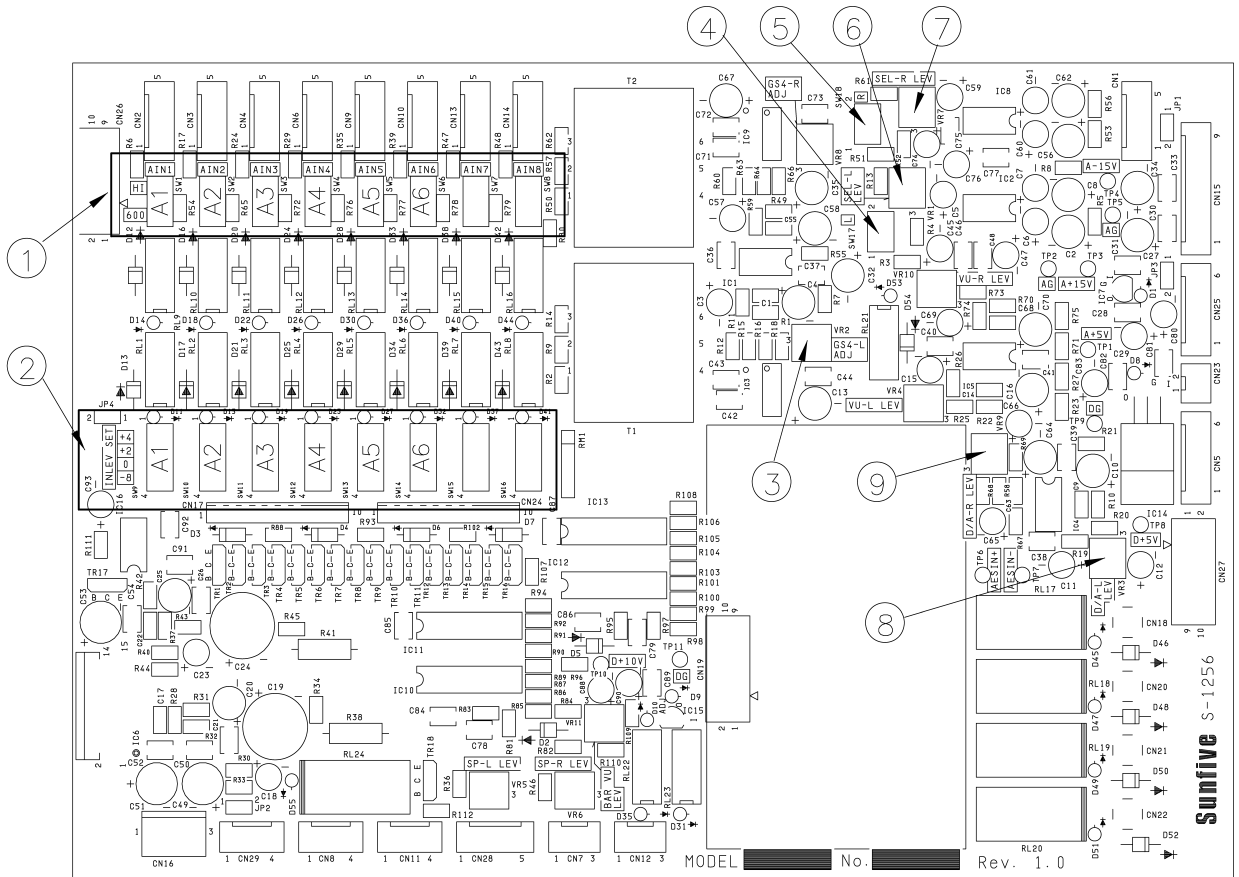
⑬ デジタル音声入力

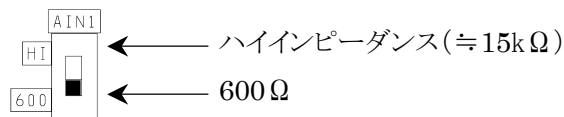
デジタル音声信号の入力コネクターです。

⑭ SEL OUT

入力セレクトスイッチ及び EXT SEL で選択された音声信号の出力コネクターです。
デジタル音声が選択された場合は D/A 変換された信号が出力されます。

5. 入出力設定

本装置は天板を取り外し、モニター基板の設定を変更することで、様々な機器とのインピーダンス／レベルマッチングが可能です。

① 入力インピーダンス設定スイッチ（SW1～6）

アナログ音声入力の入力インピーダンスを設定します。

② アナログ入力レベル設定スイッチ（SW9～14）

アナログ音声入力の入力レベルを設定します。

入力レベル	1	2	3	4
+4dB	ON	OFF	OFF	OFF
+2dB	OFF	ON	OFF	OFF
0dB	OFF	OFF	ON	OFF
入力レベル設定ボリューム(③)で設定したレベル（－4dB～－17dB）	OFF	OFF	OFF	ON

③　入力レベル設定ボリューム（VR2,VR8）

入力レベル設定(②)の 4 番に割り当てる入力レベルを設定します。

設定可能レベルは－4dB ～ －17dB です。

Lch：VR2、Rch：VR8 で個別に設定可能です。

④　SEL OUT 出力レベル設定（SW17）

⑤　SEL OUT 出力レベル設定（SW18）

SEL OUT の出力レベルを設定します。

Lch：SW17、Rch：SW18 で個別に設定可能です。

SEL OUT 出力レベル	1	2
+4dB	ON	ON
+2dB	ON	OFF
0dB	OFF	OFF

⑥　SEL OUT 出力レベル微調整ボリューム（VR1）

⑦　SEL OUT 出力レベル微調整ボリューム（VR7）

SEL OUT の出力レベルを微調整します。

調整範囲は±2dB です。

Lch：VR1、Rch：VR7 で個別に設定可能です。

⑧　デジタル入力レベル調整ボリューム（VR3）

⑨　デジタル入力レベル調整ボリューム（VR9）

デジタル音声入力のレベル調整を行います

調整範囲は+2～－9dB です。

Lch：VR3、Rch：VR9 で個別に設定可能です。

サンファイブ電子技術株式会社

TEL:042-377-8156　http://sunfive.com/

6. 接続

本装置に使用されるコネクターの型名及びピンアサインを以下に示します。

6.1. アナログ入力コネクター（A1～6）

使用コネクター：XLR5-31-F77（ITT）

適合プラグ：XLR-5-12C

ピン番号	信号名称
1	Shield
2	Lch（Hot）
3	Lch（Cold）
4	Rch（Hot）
5	Rch（Cold）

6.2. SEL OUT コネクター

使用コネクター：XLR5-32-F77（ITT）

適合プラグ：XLR-5-11C

ピン番号	信号名称
1	Shield
2	Lch（Hot）
3	Lch（Cold）
4	Rch（Hot）
5	Rch（Cold）

6.3. デジタル入力コネクター（D1～4）

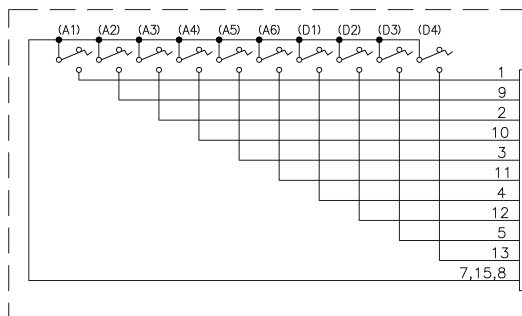
使用コネクター：BNC

適合プラグ：BNC プラグ

6.4. EXT SEL コネクター

使用コネクター：Dsub-15 ピン（メス座）

適合プラグ：Dsub-15 ピン（オスプラグ）

接続参考図

ピン番号	信号名称	ピン番号	信号名称
1	A1	9	A2
2	A3	10	A4
3	A5	11	A6
4	D1	12	D2
5	D3	13	D4
6	N.C.	14	N.C.
7	COM	15	COM
8	COM		

7. 仕　様

アナログ入力 (ステレオ 6 入力)	形式：トランス平衡 入力インピーダンス：600Ω/Hi（≒15ｋΩ） 入力レベル：+4dB/+2dB/0dB/－17dB～－4dB（範囲内のいずれか）
デジタル入力 (4 入力)	形式：AES-3id 不平衡 入力インピーダンス：75Ω 入力レベル：－20dBFS サンプリング周波数：32k～96kHz
SEL OUT (ステレオ 1 出力)	出力インピーダンス：600Ω負荷に適する 出力レベル：+4dB/+2dB/0dB 周波数特性：30Hz～20kHz　±0.5dB 以内 ひずみ率：入力 0dB にて S/N 比 90dB 以上
スピーカー出力 (ステレオ L/R)	最大出力：2W
電源	AC100V、50/60Hz
消費電流	35W 以内
外形寸法	482（W）× 44（H）× 311（D）※突起物を除く
重量	5.2kg

8. 外形寸法図

ここに記載されるデザイン・仕様等は予告なく変更することがあります。